

福祉職のキャリアアップ講座（共通）

相談記録の書き方

～短時間で適切な内容を表現する～

集合研修
先着順



『根拠ある記録』を素早くつけて
スッキリ明日を迎えましょう！

「簡潔に記録が書けない」「記録に時間がかかってしまう」「どこまで書けばよいかわからない」等、記録の書き方で悩んでいる人は多いのではないのでしょうか？ 相談援助職にとって、記録は日々の業務の重要な位置づけとなります。

本研修では、記録の機能をはじめ、記録に必要とされる要素や用いるべき語句等を学ぶことで、限られた時間での確かな記録を残す具体的なスキルを身につけます。漫然と悩んでいた記録の悩みを解消しましょう！



速く・楽に・的確に 記録が書ける
テクニックが学べます！

日時

令和7年 **2月18日**(火)
14:00～17:00

場所

世田谷区立保健医療福祉総合プラザ1階 研修室C
(世田谷区松原6-37-10)

対象

世田谷区内でサービスを提供している医療・福祉サービス事業所の職員等

定員

40名（先着順）

申込方法

2月13日(木)までにホームページからお申込みください。
※申込み後、完了メールが届きます。メールが届かない場合はご連絡ください。
※申込みでいただいた個人情報、研修の目的以外には使用いたしません。

注意事項

動画及び資料について、録画(スクリーンキャプチャを含む)・録音・複製・第三者への配布(第三者が閲覧可能な形でのアップロード、動画のリンクの第三者への提供を含む)を禁止します。

研修センターではお仕事の悩み等の無料の相談を行っています。詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.setagaya-jinzai.jp/counseling>

講師

八木 亜紀子氏



福島県立医科大学
放射線医学県民健康管理センター 特任准教授
アライ株式会社 代表取締役

米国で日英両語で個人、家族、グループ療法を提供し、日系コミュニティへのアウトリーチに従事、またリーダーシップ養成トレーニング、コーチングを行った。帰国後、(株)イーブで従業員支援に携わるとともに、EAP専門家養成講座を企画運営し、スーパービジョンを提供。筑波大学、東京学芸大学で教職員のワーク・ライフ・バランス支援、女性研究者支援に従事した。また、社会福祉法人JHC板橋会ワーキング・トライで障害者の就労支援に携わった。現在は福島県における被災者支援、組織に向けた研修とコンサルティング等に携わっている。

専門：臨床ソーシャルワーク、EPA、専門家倫理
著書：『相談援助職の記録の書き方～短時間で適切な内容を表現するテクニック』中央法規出版



この研修は、世田谷区の保健福祉サービス従事者研修として認定し、参加実績を登録します。
また、事業所単位で参加実績を公表します。

世田谷区保健福祉サービス従事者研修

世田谷区福祉人材育成・研修センター

エックス (旧Twitter)

・研修のご案内
・イベントのご案内
・広報誌
・お知らせ 等

世田谷区福祉人材育成・研修センター

研修センター

研修センター

研修センター

<問合せ先>

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：6379-4280

FAX：6379-4281

担当：枝・青木

